

# 工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社  
 〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3  
 商工会館本館1階  
 ※プリントしてご自由にお読みください。



## オンライン受発注商談会 初の単独開催



神奈川産業振興センターが協力。横浜銀行やきらぼし銀行、市産業振興財団などが後援した。

### コロナ禍での販路拡大 他地域からも参加

コロナ禍で商談機会が減る中、県内中小企業の販路開拓に役立ててもらった。商談は直接面会かオンラインのハイブリッド方式だった。発注企業は約10社参加。事前に商談したい受注企業を選んでもらい、事務局でマッチングした。また、今回の商談会開催に当たり、YouTubeチャンネルで受注企業向けの「事前フォローアップセミナー」の動画も公開。オンライン商談会での自社アピールのコツなどを専門家が解説した。

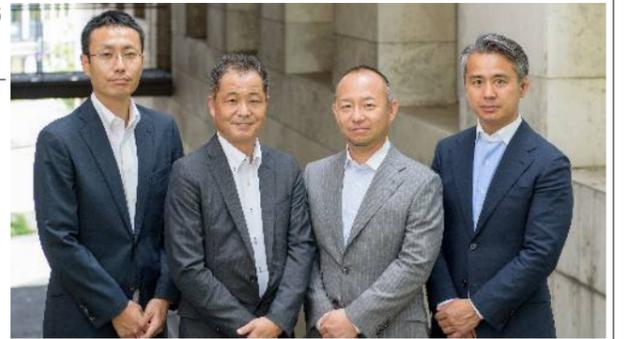
工業部会は3月16日の15時〜16時30分まで、中小製造業を対象に「知っておきたい!『スモールM&A』セミナー」を開催する。オンライン形式。

講師にはM&Aの窓口(東京都品川区)パートナー兼エグゼクティブアドバイザーの五十嵐次郎氏を招く。

セミナーでは、中小企業でも活用できる「スモールM&A」をテーマに、その現状や背景、メリットとデメリット、検討の仕方、ポイントまで解説していく。初めてでも分かりやすいよう、企業を「買う側」と「売る側」の両方の立場から解説する。

定員50人。工業部会員限定。申し込み、問い合わせは、産業振興課(042-753-8136)まで。

### スモールM&Aで経営セミナー開催



講師にはM&Aの窓口(東京都品川区)パートナー兼エグゼクティブアドバイザーの五十嵐次郎氏を招く。

セミナーでは、中小企業でも活用できる「スモールM&A」をテーマに、その現状や背景、メリットとデメリット、検討の仕方、ポイントまで解説していく。初めてでも分かりやすいよう、企業を「買う側」と「売る側」の両方の立場から解説する。

定員50人。工業部会員限定。申し込み、問い合わせは、産業振興課(042-753-8136)まで。

### 「世界に挑むものづくり」 ミズキ社長が講演

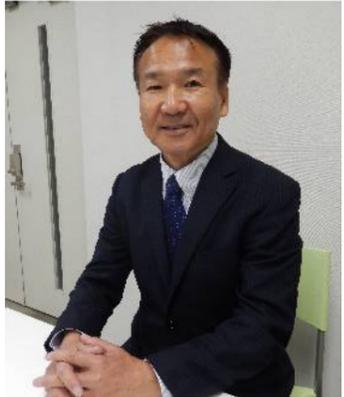
工業部会GETプロジェクトは3月23日の18時30分〜20時まで、市立産業会館もしくはオンライン(Zoomウェビナー)にて、「神奈川から世界に挑むものづくり」と題した経営セミナーを開催する。

講師には、締結部品メーカー、ミズキ(綾瀬市)の水木太一社長を招く。同社は「世界に通用する部品メーカー」をコンセプトに掲げ、世界最高レベルの品質とサービスを武器に日本のものづくりの可能性を追求。成長を続ける。大きく変化する時代の中で、水木社長の経験談や同社の経営戦略を知ることで、中小製造業が今後取るべき方策についてのヒントを探っていく。

工業部会員限定。参加無料。リアル会場の定員は50人。申し込み、問い合わせは産業振興課(042-753-8136)まで。

### 工業副部長 コラム

## 経営者とメンタル



経営者の人たちは、日々、漠然としており具体的にメンタルに対する「耐性」があり、メンタルケアが上手ですが、今月はさらにアップする方をお伝えします。

賞与資金、社会保険の会社負担分。何に対して足りないのかを毎月のキャッシュフロー上で明らかにします。足りない資金の明細が分かれば、資金繰りの根本的な対策を立てられます。そうすると、心配事も軽減します。

賞与資金、社会保険の会社負担分。何に対して足りないのかを毎月のキャッシュフロー上で明らかにします。足りない資金の明細が分かれば、資金繰りの根本的な対策を立てられます。そうすると、心配事も軽減します。

賞与資金、社会保険の会社負担分。何に対して足りないのかを毎月のキャッシュフロー上で明らかにします。足りない資金の明細が分かれば、資金繰りの根本的な対策を立てられます。そうすると、心配事も軽減します。

賞与資金、社会保険の会社負担分。何に対して足りないのかを毎月のキャッシュフロー上で明らかにします。足りない資金の明細が分かれば、資金繰りの根本的な対策を立てられます。そうすると、心配事も軽減します。

### 「不安な気持ち」は作らない

メンタルケアで大事なことは、不安な気持ちを作らないことです。不安と

メンタルケアで大事なことは、不安な気持ちを作らないことです。不安と

メンタルケアで大事なことは、不安な気持ちを作らないことです。不安と



さあ、5年後の未来を見に行こう。

### 新規会員募集中

## 近未来技術研究会

相模原商工会議所工業部会